

# 財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 東金市

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	16,986	16,513	474	437	18,290	—	基金から246百万円繰入
普通会計	16,986	16,513	474	437	18,290	—	基金から246百万円繰入

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 5,343	(歳出) 5,197	(形式収支) 146	(実質収支) 146	—	384	
老人保健特別会計	(歳入) 3,463	(歳出) 3,461	(形式収支) 2	(実質収支) 2	—	236	
介護保険事業特別会計	(歳入) 2,404	(歳出) 2,350	(形式収支) 54	(実質収支) 54	—	412	
山武郡市予防接種健康被害調査特別会計	(歳入) 0	(歳出) —	(形式収支) 0	(実質収支) 0	—	—	
ガス事業会計	1,029	931	98	—	107	—	法適用企業
下水道事業特別会計 ※	(歳入) 1,572	(歳出) 1,566	(形式収支) 35	(実質収支) 35	10,890	1,030	
農業集落排水事業特別会計 ※	(歳入) 887	(歳出) 891	(形式収支) 14	(実質収支) 14	3,073	146	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
 2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。  
 3. ※印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円， %）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
山武郡市広域行政組合	4,536	4,401	135	135	3,517	25.2	
東金市外三市町清掃組合	2,051	1,927	124	124	5,646	40.9	
組合立 国保成東病院	(総収益) 5,302	(総費用) 5,372	(純損益) △ 70	(不良債務) —	2,169	—	法適用企業 繰出金237百万円
九十九里地域水道企業団	(総収益) 7,696	(総費用) 6,570	(純損益) 1,125	(不良債務) —	13,868	—	法適用企業 繰出金235百万円
山武郡市広域水道企業団	(総収益) 5,832	(総費用) 5,714	(純損益) 118	(不良債務) —	2,098	—	法適用企業 繰出金325百万円
千葉県市町村総合事務組合	30,514	30,041	473	455	5	1.3	普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	165	160	5	5	—	—	公営事業会計
千葉県自治センター	185	176	9	9	—	0.8	

#### 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
東金市 緑化木センター	△ 973	75,299	60,000	—	—	—	—	
東金文化・スポー ツ 振興財団	△ 3,922	15,507	15,000	27,764	—	—	—	
東金市 土地開発公社	△ 168,614	1,482,701	5,000	—	—	1,885	—	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

#### 5 財政指数

財政力指数	0.68	実質収支比率	3.8
実質公債費比率	17.9	経常収支比率	92.0

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。